

講演テーマ

「シオノギ製薬の聴覚障がい社員が立ち上げた コミュニケーションバリアフリープロジェクトが目指していること」



啓発パンフレット

コミュニケーションバリアフリープロジェクトでは、“服薬のバリアをなくそう!” をスローガンに、障がいの特性を説明する啓発活動を行っています。

- ◎ 医療従事者を対象とした、当事者による障がい啓発セミナー
- ◎ 障がいの特性や適切なコミュニケーション方法を説明するパンフレット配布
- ◎ 漫画イラストを多用した、誰でも理解できる服薬説明ポスター配布
- ◎ 患者さんが直面するバリアを再現した、ドラマ仕立てのビデオ上映



日時

2019年

(13:30~受付)

11月30日 土 14:00~16:00

川崎市教育文化会館 第6学習室 川崎市川崎区富士見2-1-3

(地図は裏面をご参照ください)

講師名・プロフィール

木下久美子(きのした くみこ)

シオノギ総合サービス(株)
人事本部 福利厚生グループ

先天性重度難聴・両耳とも100dB以上
大阪府立生野ろう学校幼稚部(2年間)
私立グレース幼稚園(1年間)
難聴学級のある小学校(1年生)
以降、普通学校へ進級。

野口万里子(のぐち まりこ)

塩野義製薬(株)
CSR推進部

1979年生まれ
2003年4月シオノギ製薬(株)入社
先天性重度難聴・両耳とも100dB以上。
難聴・ろうの仲間と共に、コミュニケーションバリアフリー
プロジェクト活動を進めている。

当日は情報保障として手話通訳と要約筆記がつきます。

お問い合わせ

NPO法人川崎市ろう者協会事務局

(川崎市聴覚障害者情報文化センター内)

〒211-0037 神奈川県川崎市中区井田三舞町14-16 FAX : 044-752-5559

E-mail : Kawasaki.deaf.association@gmail.com